

(1) 登下校見守り隊

- 1 日 時 4月6日（木）～3月22日（金）
- 2 活動場所 幸海地区と穂積地区の通学路
- 3 活動内容 登下校の見守り
- 4 協力者名 3名
- 5 活動の様子

4年前から学校ボランティアを募集し、子供たちが安全で、安心して登下校できるよう、見守り活動をしていただいている。

幸海地区の通学路は、車道の幅も広くなり、車の通行量も増え、子供たちがこれからも事故なく、安全に登下校できるよう、見回り隊の方を中心にPTA保護者、地区の皆様にも広く見回り活動の輪が広がっていくことを願っている。

また、学校でも通学団会をひらいて、下校指導として児童に付き添うなど、交通安全指導に力を入れている。



(2) 読み語り「ひまわり」

- 1 日 時 毎月1回（火曜日） 8：25～8：40
- 2 活動場所 各教室
- 3 活動内容 各学年の児童への読み聞かせ
- 4 協力者名 7名
- 5 活動の様子

本校の読み語りはボランティアの担当者が、事前に本の選定や読み語りの練習をして、当日の朝、児童に読み語りを行っている。本は、担当学年や季節を考慮して選定している。

読み語りの日、ボランティアの方は校長室に集まり、担当学年の代表児童の迎えによって、各教室に出向く。教室では、自己紹介の後、読む本を取り出し、本の紹介と表紙の絵を見せ、読み語りの雰囲気を高めている。体の横で本を開き、絵がよく見えるようにして読んだり、読み聞かせの合間に、何度も子供たちの反応を確かめたりしている。この確かめによって、本の選定や読み方の是非を確認し、読み語りを終えた後、図書館に集まり。一人ずつ本をどのように読んだかを披露し、お互いが感想を伝え合っている。



(3) 図書館整備「クローバー」

- 1 日 時 毎月1回 第2木曜日 13:30~14:55
- 2 活動場所 図書館
- 3 活動内容
 - ・掲示物の作成と張替
 - ・古くなった本の整備
- 4 協力者名 8名
- 5 活動の様子

毎月1回、図書室に集まり、主に掲示物を作っている。用意してある材料や道具を使って季節にあった掲示物を窓にレイアウトしていく。子供たちが図書館に集まってくれるよう、毎月素敵な掲示物を工夫しながら制作している。



(4) 春のふるさと探し

- 1 日 時 4月27日 (木) 8:50~14:00
- 2 活動場所 皆福寺、幸穂台グランド、津島神社 矢並川
- 3 活動内容 住職さんのお話、ふれあいゲーム、草花観察やスケッチ、川の生物探し等
- 4 協力者 講師：皆福寺ご住職
保護者ボランティア：2名
- 5 活動の様子

今年も子供たちが楽しみにしている「春のふるさと探し」を行った。訪問先は4か所（皆福寺、幸穂台グランド、津島神社、川）で、縦割りグループのわくファミ班で活動計画を立て、順に訪れた。

ボランティアの方は、川での事故がないように見守りをし、地域の方は川に来る時期を見計らって草刈りをしてくださいました。

保護者ボランティア2名の方には、一日中、子供たちと一緒に歩き、引率補助をしていただいた。特に、目的地までの行き帰りでは、自動車等の通行があり、そのたびごとに交通安全に気を配っていただいた。また、目的地では、児童の活動を見守っていただいた。おかげで、事故もなく、安全で楽しい活動を行うことができた。

「春のふるさと探し」は、木々の新緑や鳥の声、川のせせらぎ等を、五感を使って感じながら、ふるさとである幸海地区の春を探し歩き、この地に生きる人々の生業を感じ取ると共に、地区への愛着を抱くことを願い、毎年行っている。そして、この活動は、学年ごとに行う生活科、総合的な学習「秋のふるさとウォーク」につながっていく。



(5) 田植え体験学習

- 1 日 時 5月 25日 (木) 9:00 ~ 10:00
- 2 活動場所 学校近くの田んぼ
- 3 活動内容 田植え体験
- 4 協力者名 講師: 3名
- 5 活動の様子

5年生が行っている「米作りの学習」は、学校近くの田をお借りして行っている。広々とした田の一角で、子供たちはのびのびと田植えをすることができる。

講師の皆様に、何から何まで準備していただいたおかげで、子供たちは田植え体験学習をスムーズに行うことができた。

田植えをした後は、子供たちからのたくさんの質問に、講師の皆様が丁寧に答えていただいた。今日の体験をきっかけに、子供たちは地域の米作りについて考えることができたと思う。今後、苗の成長を観察しながら、社会科の学習と関連付けながら、稻刈り、脱穀、精米と、稻作の学習をしていく。



(6) プール清掃

- 1 日 時 6月5日（月） 9：45～10：30
2 活動場所 プール
3 活動内容 更衣室、トイレの清掃
4 協力者名 3名
5 活動の様子

昨年度に引き続き、6年生と保護者ボランティアの方で更衣室とトイレ掃除をした。

ボランティアの方は、児童と一緒に更衣室の掃除をした。更衣室はボランティアの方が雑巾でロッカーの上や中を一つ一つ丁寧に拭き、児童が床に水を撒きデッキブラシで擦りモップで拭いた。トイレは簾でごみをとった後、床に水をまき、モップでこすり、汚れを取り除いた。その後、雑巾で便器や壁をきれいに拭き掃除した。

6月8日（木）より、待ちに待った水泳学習が始まり、子供たちはきれいになった更衣室で着替えたり、トイレを使用したりした。ボランティアの方が、更衣室とトイレを隅から隅まで、きれいにしてくださったおかげで、子供たちも気持ちよく使うことができている。



(7) 栽培学習 大根の種まき・収穫（2年）

- 1 日 時 9月7日（木） 9：00～10：00
12月1日（金） 9：00～11：00
- 2 活動場所 学校前の道路下にある講師の畑
- 3 活動内容 大根の種まき・収穫
- 4 協力者名 講師：2名
保護者ボランティア：1名
- 5 活動の様子

2年生は生活科の時間で作物を栽培し、生長を観察することで、自然とのかかわりを深めている。地域講師は2名で、講師の方が所有する畑で栽培を始めた。

講師の方々が、事前に畑を耕し、畝を作ったり、雑草を抜いたり、肥料も施し、準備してくださり、子供たちの目に見えないところでのご努力に感謝している。

また丁寧にアドバイスをいただきたり、手伝ったりしていただいたおかげで、無事に種まきを行うことができ、子供たちがとても満足そうであった。

大根が育つまで5か月ほどかかる。その間、間引きをしたり、雑草を抜いたりする手間を講師の方々がしてくださっている。講師の方々には作物がきちんと生長するように世話ををしていただき、そのおかげで今年度も豊作だった。



(8) 稲刈り・脱穀体験学習

- 1 日 時 9月15日（金） 9：00～10：30
2 活動場所 学校近くの田んぼ
3 活動内容 稲刈り体験
4 協力者名 講師：3名
5 活動の様子

毎年、学校近くの田の一部を借り、田植えを行っている。稻刈りを行う前、講師の先生から、稻の根元を持ち、鎌を手前に引いて刈ること、刈った稻は束ねて紐で結ぶこと、また、鎌で自分の身を傷つけないこと等、注意事項を話していただいた。稻を束ねる紐はスガイと言って講師の方が事前に作って準備してくださった。

子供たちにとって、初めての稻刈りであり、鎌を持つこともほとんどないため、最初は恐る恐る刈っていたが、講師の方から励まされ、鎌の使い方の手ほどきを受けたおかげで、徐々に手際よく刈り取ることができるようになった。また、足踏み式の脱穀機で脱穀をし、なかなかできない貴重な体験ができた。講師の皆様にはとても感謝している。



(9) 秋のふるさとウォーク(3年生)

1	日 時	10月18日(水) 9:00~11:30
2	活動場所	鬼頭邸(徒歩)
3	活動内容	地域学習
4	協力者名	2名
5	活動の様子	

鬼頭邸にはムクノキがある。ムクノキは樹齢が400年余りで、当家のシンボルであり、豊田市の銘木に指定されていることや、名木であるために、木の管理が大変だという話をうかがった。

また、三河湾でつくった塩を塩尻まで運ぶために塩の道ができ、塩を運ぶ人は当時、旅館であった鬼頭邸に泊まつたことなど、積み重なる歴史について話していただいた。そこで使用していたわら布団に子供たちが寝ることができとても感動していた。

お話の後、茶室に招かれ、奥様から、お茶の作法を教えていただいた。その後、実際にお抹茶とお菓子をおいしくいただいた。お茶を飲んだ子供たちは「ほっとする」と美味しいいただいた。

3年生が毎年行っている鬼頭邸訪問は、今年で14年目になる。鬼頭様には、毎回、趣向を凝らして、お話していただいている。感謝している。



(10) 秋のふるさとウォーク(4年生)

- 1 日 時 令和5年10月4日(水) 9:40~10:50
2 活動場所 白瀬水力発電所(徒歩)
3 活動内容 水力発電所見学
4 協力者名 中部電力 愛知水力センター 水力発電所所員様
5 活動の様子

4年生は水の学習の発展として、水力発電所のことを学んでいる。白瀬水力発電所では、2名の所員の方からパネルを使って分かりやすく発電所の仕組みを説明していただいた。来年5年生の理科で学ぶ磁石を使った電磁石の仕組みという話から、子供たちは学校の近くに発電所があることや、発電所がどのように稼働しているかを初めて知ることができた。また、普段何気なく使っている電気がどのように作られているかを知ることによって、電気に关心をもつとともに、電気を大切に使っていきたいという思いを抱くこともできた。

子供たちは説明を聞きながら、思ったことや感じたことをたくさん質問したが、一つ一つ丁寧に答えてくださり、発電の仕組みや発電所の様子をより深く知ることができた。

屋外では大きなパイプが引いてある場所を見ながら、所員の方からの説明と子供たちも質問の答えから、発電所がどのようにできているかを確認することができた。

見学後、子供たちが発表した感想を、講師の方は頷きながら聞いてくださった。今回の訪問では、自分たちの近くの川からの環境につながる説明もあり、子供たちは総合的な学習での学びを深めることができた。



(11) 秋のふるさとウォーク(5年生)

- 1 日 時 第1回 11月28日(火) 9:00~12:30
第2回 12月5日(火) 9:00~12:30
- 2 活動場所 第1回 地域講師の方の畠 JAグリーンセンター(徒歩)
第2回 あおい電子工業 穂積製糸工場跡(徒歩)
- 3 活動内容 • 講話とJAグリーンセンターの見学
• あおい電子工業と穂積製糸工場跡の見学
- 4 協力者名 • 講師:3名(地域講師、あおい電子工業株式会社社長、
穂積製糸工場跡保存会会長)
• JAグリーンセンター

5 活動の様子

第1回は、地域講師の方の畠で、おいしい野菜を作る方法を教えていただいたり、袋詰め作業を体験したりしました。その後JAグリーンセンターに行き、センター内を見学しました。

子供たちは自分達の食べている食材には、たくさんの人の手が関わっているのを学び、大切にしているという気持ちを持ちました。



第2回のあおい電子工業株式会社では、社長から、現在は電子基板やセンサ、ケーブルなどの製品を、決して壊れてはいけないという信念の下、作っているとお話を伺いました。

見学では、自動車部品を丁寧に扱って作業をしている様子等、熟練の技を見ることが出来ました。



最後のまとめとして、「いろんな職業があるが働く環境を整え、作る人を大事にすることが大切である」ことや、「買って使う人の事を考えて毎日の練習が必要」等、子供たちの毎日の学校生活にもつながるお話を聞いていただきました。

次に訪れた穂積製糸工場跡の見学では、講師の方から資料をいただき、それを基に、工場跡のことをお聞きしました。



明治32年に16名で開業し、様々な努力を続け、地域の人が働く大きな工場となり、地元に大きな利益を与える場所となつたこと。閉鎖されてしまったが、地域の人々は、この工場に感謝して、記念碑を作ったことなどを教えていただきました。

(12) 秋のふるさとウォーク(1、2年生)

- 1 日 時 令和5年11月21日(火) 9:30~11:30
2 活動場所 王滝渓谷
3 活動内容 地域の散策
4 協力者名 2名
5 活動の様子

タクシーを使って豊田市の名勝、王滝渓谷に行った。王滝渓谷の入り口でタクシーを降り、渓谷につながる道を進んでいった。遊歩道を行きかう車はなかったが、周りの自然に気を取られ、列をはみ出して歩いてしまう子供たち。ボランティアの方たちに見守られながら、目的地の龍門園地に向かった。

「龍門橋」から「かじか橋」への散策路を歩いた。この散策路は、大人でも気をつけて歩かないといけないくらい、細くて急な坂道であった。ボランティアの方は、子供たちの列の間に入り、足を滑らせないように補助をしながら歩いてくださった。

龍門園地に戻った後、「秋の葉っぱ探し」を行った。赤や黄色の葉を見つけるたびに、木の葉や実をどの子もたくさんビニール袋に集めた。川辺には行けなかつたが、橋や散策路から岩場の間を流れている川を眺めたり、水音を聞いたり、渓谷の様子を実感したりした。ここでもボランティアの方には、湿った道に足を取られたりしないよう、走り回る子たちに声をかけるなど、安全面に気を遣いながら、活動を見守っていただいた。



(13) 秋のふるさとウォーク(6年生)

- 1 日 時 令和5年12月1日(金) 9:00~12:20
2 活動場所 松平東照宮 高月院
3 活動内容 地域の歴史探索
4 活動の様子

歴史を学んでいる6年生は、毎年地域の旧跡を訪れ、その薫りを実感している。今年度も、松平東照宮や高月院で名高い、松平郷を訪問した。松平郷を訪れる際、松平郷ふるさとづくり委員会事務長に大変お世話になった。

地域タクシーで、松平郷の駐車場まで行き、そこで、案内図をもとに、松平郷の説明を受けた。東照宮、高月院、展望台等、多くの見所があり、それぞれ歴史を刻んでいることを話していただいた。

紅葉の美しさにマッチした東照宮や、深まりゆく秋の風情を楽しみながら向かう高月院の道程に加え、宮司様やご住職様たちの松平郷を支えてみえる方々の慈愛に満ちたお話等、子供たちにとって忘れがたい日となった。



(14) 幸海クラブとの交流会

- 1 日 時 1月24日（水） 10：55～12：35
2 活動場所 1.2年生教室・図書室
3 活動内容 1年生 昔遊び交流会
4 協力者名 18名
5 活動の様子

昨年度から再開した幸海クラブとの交流。朝から雪の降る中、たくさんの人々が来てくださいました。はじめに図書室で挨拶や説明をした後、4つのグループに分かれて、

コマ・おはじき・あやとり、お手玉・けん玉をした。現代ではあまり遊べない昔遊びを教えてくださり、貴重な経験をすることができました。寒い中、多くの幸海クラブの方々が来て下さり厚く御礼申し上げます。

後日、幸海クラブのお一人が使いやすいようにと、お手玉を作ってプレゼントしてくださいました。ありがとうございます。



(15) しいたけ菌打ち体験学習（3年生）

- 1 日 時 2月16日（金） 10：00～12：00
2 活動場所 幸海小学校児童昇降口南のスペース（ピロティー）
3 活動内容 原木への穴あけと菌打ち体験
4 協力者名 森林組合指導員：2名
5 活動の様子

森林組合の方から菌打ちの手順を分かりやすく説明していただいた。初めに原木に目印をつけ電気ドリルで穴をあけること。そして、あけた穴に菌のコマを金槌でしっかり打ち込むことを、実際に作業しながら具体的に話していただいた。また、電気ドリルは両手で持って使用し、穴をあけたらすぐにスイッチを切り、ドリルの回転が止まってから横にして下に置くこと等、安全な使用法も教えていただいた。

電気ドリルを使っての穴あけは、子供たちは初めてなので、最初は恐る恐る行っていたが、すぐに慣れて、てきぱきとできるようになった。これも、ドリルは両手で持って使うことや、原木をしっかりと押さえ、安全面に気をつけて穴をあけていくことを指導していただいたからである。おかげで、誰もけがをすることなく、穴あけ作業ができた。

森林組合の方には、朝早くからの準備や活動の指導、活動後の後片付けまで、多くのご協力していただいたことを厚く御礼申し上げたい。



(16) ちょボラ活動

1 日 時 第1回 9月5日(火)

第2回 9月11日(月)

第3回 9月12日(火)

第4回 1月11日(木)

2 活動場所 各活動場所

3 活動内容
・図書室の椅子の貼り換え
・家庭科室のお皿やボール洗い

4 協力者名 9名

5 活動の様子

今年度で2年目となるちょボラ活動、第1回目は子供たちから募集をした動物の絵を、保護者ボランティアの方にデザインしていただき、切り取った板に鉛筆で下書きをして、ペンキで色づけをした。

第2回目は図書室の椅子の貼り換えをした。男性ボランティアの方々にも来ていただき、電動ドリルでネジをとる人、タッカーで布を留める人とみんなでスムーズに作業が進めた事で、たくさんの椅子があつという間に綺麗に貼り換えられた。その後、女性ボランティアの方で調理室のお皿やボール洗いをした。

第3回目は1回目に制作した、新しい動物のペンキ塗りをした。ない色はペンキを配合したり、色合わせをしたりする大変な作業の中、朝9時からお昼の3時までかけて完成させた。

第4回目は色を塗った動物達を置く場所の背景（森をイメージ）をレースの生地に下書きをし、ふちどりをしてからペンキを塗り、また、ふちどりをしてと多くの細かい作業が続いた。大変な苦労があったが、参加していただいたボランティアの方は、とても熱心で、丁寧な取り組みをしていただいた。

また、何度も来校し、細かいところまで配慮して作業していただいた。



(17) トヨタ工業学園の皆さんによるペンキ塗り

- 1 日 時 11月2日（木曜日） 8：30～14：00
2 活動場所 幸海小学校 図書室
3 活動内容 図書室書架内側のペンキ塗り
4 協力者 講師：下山中地域学校共働本部コーディネーター
5 活動の様子

トヨタ工業学園の皆さんのが書架の内側のペンキ塗りに来てくれました。トヨタ工業学園は車づくりのエキスパートを育てる学校です。地域貢献活動など、人づくりとして様々な活動に取り組んでみえます。

昨年度の廊下のペンキ塗りに引き続き、下山中学校の地域学校共働本部コーディネーターをお招きし、ペンキ塗りのノウハウを伝授していただきました。学生の皆さんにはとても礼儀正しく、幸海っ子にとってもかっこいいお兄さんお姉さんでした。手順よく作業を進めていく姿はとても素晴らしいかったです。

早朝より、一生懸命の美しさを見せてくださったトヨタ工業学園の皆さん。学生の自主性を育てながら指導をいただいた下山中学校の地域学校共働本部コーディネーター様。ありがとうございました。



(18) 居場所事業 ホットステイ

- 1 日 時 月曜日 1～3年生、火曜日 1年生、水曜日 1・2年生、
金曜日 1～3年生
2 活動場所 幸海小学校 家庭科室
3 活動内容 低学年児童（1～3年）の見守り
4 協力者名 居場所スタッフ 11名
5 活動の様子

穂積地区の低学年児童の下校困難といった実情により、昨年度から、居場所事業がスタートしました。1～3年生の児童が安全に下校できるように、高学年下校までの1時間、地域のボランティアの皆さんに子供たちの活動を見守っていただくことになりました。

ボランティアは主に、「幸海クラブ」の皆様が、居場所スタッフを担ってくださっています。それぞれの生活がある中で、子供たちのために、という気持ちで取り組んでくださっています。

安全な過ごし方のため、居場所のきまりはありますが、子供たちはスタッフを先生と呼び、落ち着いた生活ができます。毎月一回、居場所スタッフ会議が行われ、その都度課題を話し合い、共有して運営を進めています。

居場所スタッフからよく聞かれる言葉として、「子供は宝」「自分の居場所」があります。地域との連携により、地域で子供を育てる温かい姿が見られることをとても有難く感じています。



(19) 大工野郎さん書架の制作

- 1 日 時 5月 26日 (金) R6 3月 19日 (火)
2 活動場所 図書室
3 活動内容 書架の制作、図書館飾り制作
4 協力者名 木楽な大工野郎 様
5 活動の様子

松平交流館でも活躍されている木工クラブ木楽な大工野郎様が、図書館の書架を制作してくださいました。キリンの姿をした書架は子供たちに大人気です。キリンの書架の他にも、面出しの木製の書架や、子供たちが考えた動物、図書館入口の看板などを制作してくださいり、木のぬくもりを感じられる素敵な図書館になりました。

ありがとうございました。

